

ATC施設利用・共同開発研究申請書(□新規 ■継続 □変更)

国立天文台先端技術センター センター長 殿

平成 31年 2月 25日

下記のとおり施設利用を申請します。

① 代表者氏名: 花岡 庸一郎	④ 連絡先: (E-mail)		
② 所属機関 / 部局 国立天文台太陽観測科学プロジェクト	(電話)		
③ 職名 又は 学年 准教授	(FAX)		
⑤ 研究課題名: 太陽光学赤外観測における撮像・実時間処理システムの開発			
⑥ 研究課題および施設利用の目的 URL (省略可): http://			
太陽の光学赤外観測において、観測データ取得とそれを実時間処理するシステムをベースとした先端的装置開発を進める。特に今年度は、科研費新学術研究「太陽地球環境予測」(平成27～31年度)の分担研究として行っている次世代赤外偏光観測装置開発の一環として、前年度の試験観測で判明した問題点等を解決しつつ、実用カメラとして実観測を行う。その他、地上太陽観測における次世代機器の開発実験を行う。			
⑦ 希望利用期間: H 31年 4月 1日 ~ H 32年 3月 31日 (継続使用の場合は、一年毎の更新が必要です。)			
⑧ 利用者およびその連絡先(電話番号、E-Mail)			
先端技術センターの関連職員の氏名を記入。(該当者がいない場合は記入不要) 鎌田有紀子			
利用設備の申請 : 使用する項目にチェック(☑ or ■)を入れてください。			
■ メカニカルエンジニアリングショップ 業務依頼の内容を具体的に裏面に記入してください。	■ 設計 ■ 工作依頼 □ 測定・評価 □ 超精密	■ 実験スペース ■ 電源の使用 □ クレーンの利用	__ × __ m ² 100V, __A, __口 200V, __A, __口 この欄に利用クレーンの規模を記入して下さい。
■ オプティカルショップ □ スペースチャンバーショップ 裏面に作業内容を記入してください	測定器の予約はWebを利用して下さい。 □ 大型スペースチャンバ □ 中型真空チャンバ □ 小型真空チャンバ □ その他()	□ 特定化学物質 □ 有機溶剤 □ 高圧ガス	この欄に物質名を記入して下さい。 この欄に使用する溶剤の種類を記入して下さい。持ち込む場合は、別途届出用紙に記入して提出して下さい。 別途届出用紙に記入して提出。
□ 特殊蒸着・超微細加工ユニット 裏面に依頼内容を記載してください。	□ 特殊蒸着 □ 微細加工	■ 液体窒素: xx l/月 □ 液体ヘリウム: xx l/月	□ 乾燥窒素 ここに推定月使用料を記入して下さい。
■ クリーンルーム (CR) 裏面に作業内容を記入して下さい	□ 大型CR(クラス1,000) □ 中型CR(クラス10,000) ■ 小型CR(クラス10,000)	□ 真空ポンプ <small>設備管理ユニットに予め相談必</small> ■ エレクトロニクス測定機器利用	□ 冷却水の利用 □ サブミリ波FTS
□ その他 ()			
安全衛生講習 : 希望する <u>希望しない</u>		保険加入の有無(学生のみ): 有 ・ 無	

申請事項に変更が生じた場合は、速やかに変更申請書を作成し提出願います。

送付先(先端技術センター事務): atc-office@atc.mtk.nao.ac.jp